

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成29年5月10日

【会社名】 株式会社ジャパンディスプレイ

【英訳名】 Japan Display Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 有賀 修二

【本店の所在の場所】 東京都港区西新橋三丁目7番1号

【電話番号】 03-6732-8100（大代表）

【事務連絡者氏名】 執行役員 チーフフィナンシャルオフィサー 吉田 恵一

【最寄りの連絡場所】 東京都港区西新橋三丁目7番1号

【電話番号】 03-6732-8100（大代表）

【事務連絡者氏名】 執行役員 チーフフィナンシャルオフィサー 吉田 恵一

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
（東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 当該事象の発生年月日

平成29年3月31日

### (2) 当該事象の内容

為替相場の変動による為替差損を営業外費用に計上いたしました。また、当社の繰延税金資産の回収可能税について慎重に検討した結果、繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額を計上いたしました。

### (3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象の発生により、平成29年3月期の個別決算において為替差損12,895百万円、連結決算において為替差損11,211百万円を営業外費用として計上いたしました。

また、平成29年3月期の個別決算において、繰延税金資産20,943百万円を取崩し法人税等調整額を計上いたしました。なお、連結決算においても同様の影響を与えています。

以上